

事業所における自己評価結果 (公表)

公表：令和7年3月21日

事業所名 指定児童発達支援事業所ぼるか

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		利用定員に対して定められている指導訓練室の面積基準を十分に超えるように設置してあります。	
	②	職員の配置数は適切であるか	○		スタッフは全員、心理や言語、保育に関する有資格者を配置しています。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		お子さんたちが活動する指導訓練室にはカーペットやマットを敷く、角にはコーナーガードを付けるなど対応をしています。 エレベーターなしの4階なので、ご妊娠中やご病気、未歩行のご兄弟がいらっしゃる場合などで階段の昇降が難しい方へは、職員がお迎えに行くなどの対応をおこなっております。	肢体不自由のお子さんのご利用はないためバリアフリー化にはなっていません。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		コロナ等の感染対策もあり、机やイスなどは指導後、次のお子さんご利用される前に毎回消毒をしています。また室内やトイレは開所に合わせて清掃を行い、使用する教材や玩具等は毎日サービス提供後に消毒、清掃を行っています。また半期に1度事業所全体の大掃除を行っています。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		毎日の業務終了後、また週に1回ミーティングを行い、お子さまの状況や課題、目標の確認を行っています。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、事業改善につなげているか	○		保護者よりいただいた意見をスタッフ全員で確認し、支援や改善に努めています。	
	⑦	事業者向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業者の会報やホームページ等で公開しているか	○		HPに公開しています。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		第三者機関を定めての外部評価は行っていません。今後検討します。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		事業所外では、区主催の研修や勉強会、学会、その他で行っている講座や勉強会の参加を行い、事業所内では、スーパーバイザーによる研修会や勉強会を設定し、知識、資質等の向上に努めています。	

適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		個別相談、保護者のお話から課題や目標、ニーズを把握し、支援計画に反映することで個別に対応する支援を実施しています。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		特に標準化したアセスメントツールは必要を利用していません。日々の活動の観察から状況を把握し、保護者やスタッフ間で周知しています。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子供の支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		お子さんの発達や状況、環境、保護者のニーズなどのアセスメントから考えられる支援内容を選択し、細かく記載しています。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		適宜、お子さんの状況やニーズによって変更や改善をしながら行っています。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		集団活動でのプログラムは、必ずグループ担当スタッフ全員によってプログラムを構成しています。また手段活動後はスタッフミーティングを行い、次回プログラムの立案を行っています。個別支援のプログラムは、個別担当スタッフと責任者で目標や課題を確認し立案しています。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		適宜、お子さんの状況、ニーズによって変更や改善し、お子さんに合わせた教材を作るなど工夫を行っています。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○		お子さんの状況、保護者のニーズなどアセスメントから考えられる支援計画をご提案しています。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		集団活動では、開始前にスタッフミーティングを行い、個別支援では、担当スタッフと責任者で確認を行っています。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		支援後は、担当スタッフ間でのミーティングを行い、気付いた点を報告し、次回の支援の改善点などを確認しています。またサービス提供記録と共に、個人の支援記録の記入も行っています。	
	⑲	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		支援提供後は、サービス提供記録と共に、個人の支援記録の記入も行っています。	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		半年に1度お子さんの状況や環境、保護者のニーズを確認し、支援計画をまとめ、計画の見直しを行っています。	
㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に参加していませんが必要な場合は管理者が出席する予定です。		

関係機関や保護者との連携	②②	母子保健や子ども・子育て支援の関係者や関係機関と連携した支援になっているか	○		現在、特別に連携を行う状況ではありませんが、区から要請があった場合は適宜責任者と状況の把握が最も出来ている職員が対応しています。	
	②③	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		○	原則医療的なケアを必要とするお子さんのご利用はありません。	
	②④	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		○	原則医療的なケアを必要とするお子さんのご利用はありませんが、契約時にアレルギーや疾患等があるお子さんに関しては、保護者の方に主治医や関わりのある医療機関の有無を確認しています。	
	②⑤	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容の情報共有と相互理解を図っているか	○		保護者のご要望があった場合は、園との情報共有や連携を行っています。また、入園後も保護者の希望によって、園訪問等を通して連携を行っています。 就学先とは特別支援シートを記入するなど連携を行っています。	
	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		保護者のご要望があった場合、就学支援シートの記入や電話等で情報共有や連携を行っています。	
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修をうけているか	○		杉並区で主催される研修会や勉強会、直接的なやりとりを通して他事業所とは情報交換を行っています。 杉並区の発達センター、発達相談係とは適宜連携を取っています。	
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等の交流や、障害のない子供と活動する機会があるか		○	お子さんそれぞれに所属されている園があるので、特に交流の機会やイベントは設けていません。ただ幼稚園に付属する施設ですので、ご自由に保育の見学などを行っていただけます。	
	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		○		機会があれば積極的に参加をするよう努めます。
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		保護者の方へは、必ずご支援提供後にフィードバックを行い、お子さんのご状況や課題の確認を行っています。	
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家庭支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		○	特別にペアレントトレーニングなどのプログラムは設定していません。保護者の方からご相談がある場合は、ご支援提供時やその他時間を設定し、状況に合わせてアドバイスや支援課題への取入れを行っています。	

保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に説明を行っています。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		お子さんの発達や状況、環境、保護者のニーズなどのアセスメントから考えられる支援内容を選択し、細かく記載し、契約時に説明を行い、ご署名をいただいています。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		保護者の方からご相談がある場合は、ご支援提供時やその他時間を設定し、状況に合わせてアドバイスや支援課題への取入れを行っています。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		父母の会や保護者会等は開催しておりませんが、就学に関しての先輩保護者にお話をさせていただく機会を設けました。、グループ活動などでは保護者の方々が自由にお話いただける機会であると思っています。	
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		ご相談やお申し入れがあった場合には、適宜ご対応させていただいています。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		会報等の発行は行っていないですが、必要なお知らせなどは掲示や配布をすることでお伝えしています。	
	38	個人情報に十分注意しているか	○		個人情報に関しては厳重に管理し、スタッフには個人情報に関する誓約書に署名をしてもらい、都度都度定期的に注意を促しています。	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		お子さんや保護者のニーズに合わせて、口頭だけでなく、メールや文書、FAXなどでのご提供もさせていただいています。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			特に行事やイベントを行っていません。今後検討します。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		契約時に説明をさせていただいており、マニュアルを共有スペースにおいてあります。 感染症に関しては、必要な時にメールやお知らせなどを配布するなどの対応を行っています。	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		幼稚園の避難訓練時にスタッフの避難訓練も行っています。また適宜防災頭巾をかぶる練習や避難の経路の確認、避難訓練等を行っています。避難経路に関しては、契約時に口頭でご説明させていただいておりますが今後張り出す予定です。避難時の対策としてお子さんや保護者には上履き等を履いていただくことを周知していきます。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○		初回相談や契約時、ご支援提供時に保護者からの聞き取りを実施し、お子さんの状況を確認していますが、原則薬の預かり等は行っていません。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		食事などの提供を行っていないため、医師の指示書に基づくアレルギーのケアを必要とするお子さんのご利用はありません。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			

④6	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○	年1回以上の研修を実施し、さまざまな虐待の事案を例に挙げたりしながらスタッフ間で検討を行っています。	
④7	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○	生命又は身体を保護するための緊急やむを得ない場合のみ身体拘束を行う場合がありますが、重要事項を説明する際に身体拘束に関する説明を行っています。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。